

『がん遺伝子パネル検査に関する後方視的観察研究』

1. 研究の目的と概略

2019年6月よりがんゲノムプロファイリング検査が保険収載され、当院では2019年9月より検査を実施しています。本研究では、検査の現状から課題を見出し、がん患者様とご家族への支援を考えることを目的とします。

2. 研究の方法

下記調査期間にがんゲノムプロファイリング検査の説明を行った患者様に対して、臨床経過（症状、診断、治療）、検査に関する情報（遺伝子変異、二次的所見）、年齢、性別、家族歴、既往歴に関する情報を収集します。氏名や生年月日、住所、連絡先は収集いたしません。

3. 研究期間

調査期間（2019年9月1日から2028年3月31日）

研究期間（2025年8月から2028年3月31日）

4. 研究の対象となる方

本研究の対象となるのは、2019年9月1日から、がん遺伝子パネル検査の説明を受けられた患者様です。

5. この調査への協力は任意です

本研究は、患者様の診療記録から得られた情報のみを使用する「観察研究」と呼ばれるもので、患者様に新たな診療や検査を強いるものではありません。研究に用いる情報は、個人が特定できないよう匿名化して管理し、個人情報保護します。

データの使用をお断りになる場合は直ちに情報の利用を停止いたしますので、ご遠慮なくお申し出ください。

しかし、取り止めを希望した時点で、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合のように、結果を廃棄できない場合もあります。

6. お問い合わせ先

この研究は、姫路赤十字病院の倫理委員会の審査を受けて実施しています。

研究責任者：甲斐恭平（遺伝子診療科）

連絡先：姫路赤十字病院 079-294-2251